

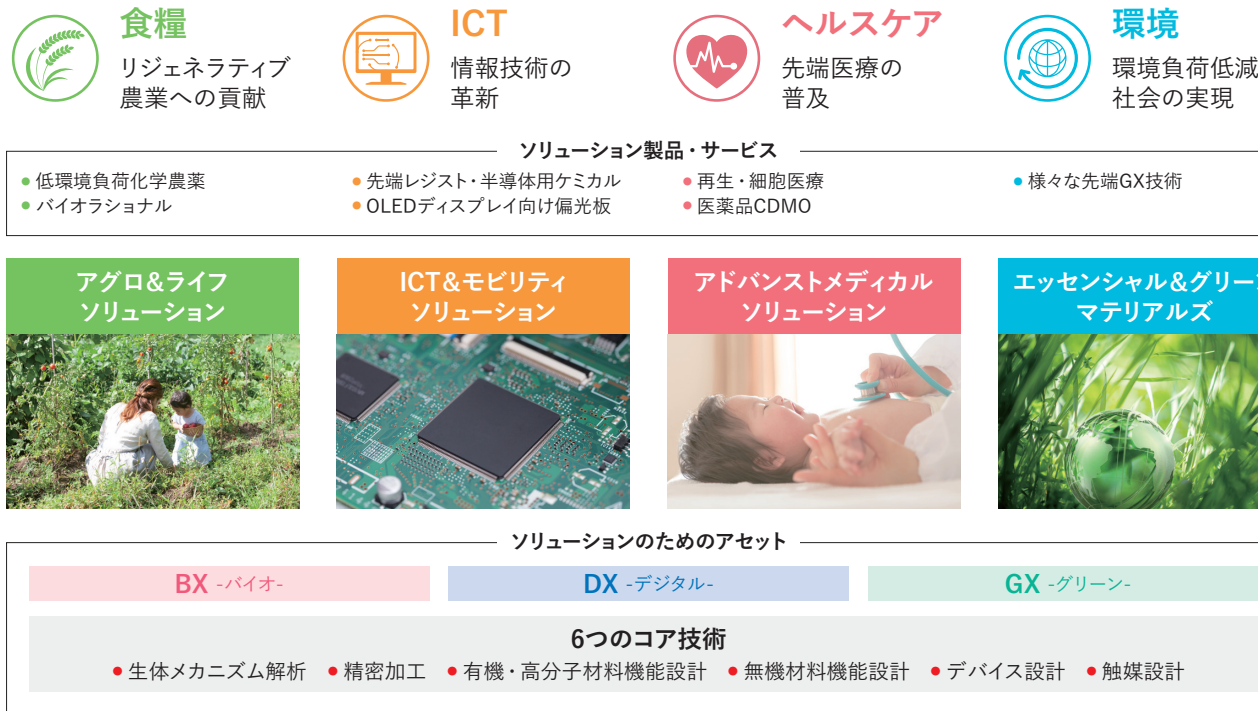
長期的に目指す姿

当社は、「自利利他 公私一如」の考え方を基軸に、長期的に目指す企業像を「Innovative Solution Provider」と定めました。この目指す企業像に向け、当社が強みを持つ技術や事業のアセットから、取り組むべき社会課題を「食糧」「ICT」「ヘルスケア」「環境」に定めるとともに、これらの4つの課題に対応して事業部門を再編しました。100年以上の歴史の中で培った6つのコア技術、そしてそこから生まれる3つのX（GX・DX・BX）を切り口とした重要アセットを活用することで、革新的なソリューションを次々と生み出し、広く社会へ提供していきます。

長期的に目指す姿

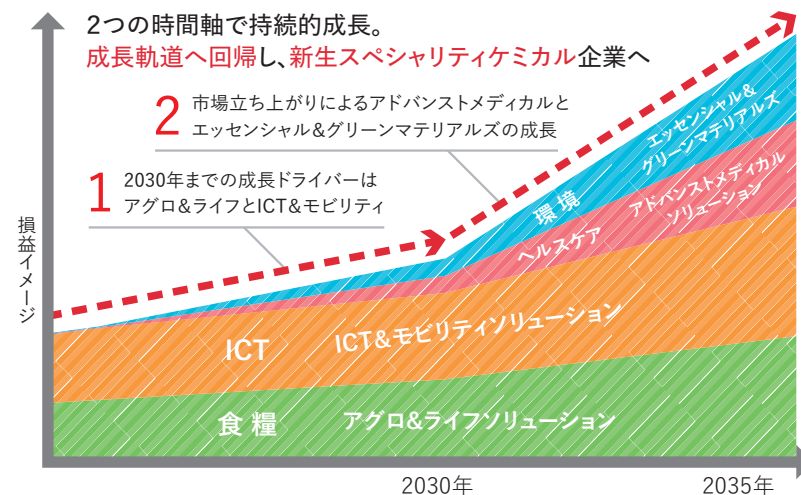
Innovative Solution Provider

～イノベティブな技術で社会課題を解決する企業へ～



長期的な成長シナリオ

長期的なポートフォリオとして、2030年まではアグロ&ライフソリューション、ICT&モビリティソリューションが成長を牽引します。そして、2030年以降は、ヘルスケア・環境分野でのソリューションが加わり、社会が直面する4つの重要な課題の解決に向けて貢献していきます。これらの取り組みを通じて、成長軌道へ回帰することで、新生スペシャリティケミカル企業としてグローバルに存在感のある会社であり続けるとともに、持続可能な企業価値の向上を目指していきます。



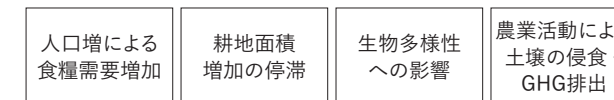
当社事業を通じた4つの分野への貢献

当社は、4つの分野で強みを活かした革新的な製品や技術を通じたソリューションを提供し、社会課題解決へ貢献していきます。それぞれの分野ごとに、課題解決の方向性を下記に整理しています。

食糧分野への貢献

リジェネラティブ農業の実現を通じて、農業生産性向上や環境問題といった課題の解決を目指します。

社会課題



持続可能な新たな農業体系が必要

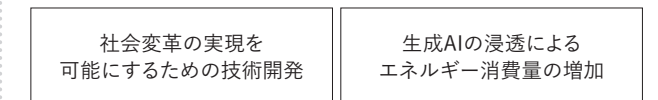
目指す解決の方向性

農業生産性を維持・向上させつつ、自然資本の回復を実現するリジェネラティブ農業の実現・普及

ICT分野への貢献

エネルギー効率向上などの課題に対し、独自の核心技術と蓄積したノウハウを活用した革新的なソリューションを提供することで、次世代技術の推進への貢献を図ります。

社会課題



高度な技術革新が必要

エネルギー効率のさらなる向上

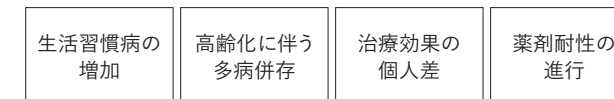
目指す解決の方向性

独自の核心技術と蓄積したノウハウを融合、顧客イノベーションを加速するトータルソリューションによる次世代技術の推進への貢献

ヘルスケア分野への貢献

医療ニーズの多様化や個別化医療への対応が求められる中、iPS細胞を中心とした再生・細胞医療のソリューションを提供していきます。

社会課題



医療ニーズ多様化への対応

個別化医療への対応

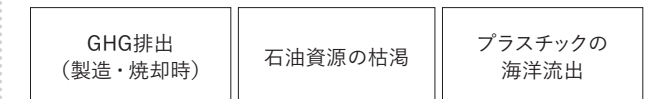
目指す解決の方向性

再生・細胞医療などの先端医療技術の開発
多様な治療・医薬品モダリティへの対応
健康寿命の延伸とQuality of lifeの向上

環境分野への貢献

リサイクル技術やバイオマス活用など、環境負荷低減を実現する技術の社会実装を目指します。

社会課題



循環性のある多様な炭素源を活用できる技術が必要

目指す解決の方向性

マテリアルリサイクル、高効率ケミカルリサイクル、バイオマス活用等、環境負荷低減を実現する化学製品製造技術を確立・普及